



所 監 第 2 8 号
令和4年8月31日

所 沢 市 長 藤 本 正 人 様
所 沢 市 議 会 議 長 大 石 健 一 様

所 沢 市 監 査 委 員 渡 邊 豪

同 三 上 昌 美

同 杉 田 忠 彦

同 石 本 亮 三

現 金 出 納 検 査 報 告 書

令和4年7月分の現金出納検査を所沢市監査基準に準拠して実施したので、その結果を地方自治法第235条の2第3項の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 検査の種類
例月現金出納検査
- 2 検査の対象
一般会計・各特別会計・歳入歳出外現金・基金・水道事業会計・
下水道事業会計・病院事業会計
- 3 検査の主な着眼点
(1) 現金出納に係る諸帳簿と証拠書類及び検査資料は符合しているか。
(2) 現金預金残高は諸帳票と一致しているか。
- 4 検査の実施内容
(1) 期 日 令和4年8月31日
(2) 期 間 令和4年8月19日から令和4年8月31日まで
(3) 実施方法 着眼点等に基づき、現金の収納、支払いについて、1か月分
を精査
- 5 検査の結果
各特別会計・基金・水道事業会計・下水道事業会計・病院事業会計の現金
の出納事務は正確に行われていると認められた。

しかしながら、一般会計において「現金預金照合表」と通帳残高の計数に差異がみられた。これは、収納した公金の資金移動処理において、金額を誤ったことによるものであった。

また、歳入歳出外現金において、保健給食課の災害給付金の返還について二重払いが認められた。

出納事務においては、確認体制をあらためて見直し、再発防止を期し厳正に対処されたい。

当月分現金の出納状況は別紙のとおりである。